



戸塚七郎教授 近影

略 歴

大正一四年生

昭和二五年 京都大学卒

同 二八年 東京都立大学人文学部助手、助教授

を経て

同 四六年 教授、同 六二年定年退職

同 六二年 愛知大学文学部客員教授

平成 七年 同大学定年退職

主な業績

著書Ⅱ『プラトン』(牧書店)、『ソクラテスとプラトンの倫理思想』、『ヘレニズムの倫理思想』(学芸書房)、『後期ギリシア哲学者資料集』(共編 岩波書店)

論文Ⅱ『メソンとメトリオン——メソテースの歴史的考察』(人文学報一四号)、『エピクロスの神観』(哲学誌二号)、『パラダイグマ説における模倣と類似について』(西洋古典学研究二六号)、『Socrates and Death』(Asian Medical Journal, 35) 訳書Ⅱ『アリストテレス』『生成消滅論』、同『問題集』(岩波書店)、同『弁論術』(岩波文庫)、プラトン『ピレオス』、同『テアイテトス』(角川書店)、同『ヒッピアス(小)』(岩波書店)